

# 令和7年 死亡災害発生事例

福岡労働局  
令和7年2月28日現在

番号	発生時間帯	業種	労働者数	年齢性別	災害発生状況	事故の型	起因物(中分類)	備考
1	8:00~9:00	製造業	100~299	20代男	被災者は、設備の投入口付近のつまりによるエラーが発生したため、ベルトコンベヤー上で棒を使用しエラー解除したが、ベルトコンベヤーが動き出し被災者が設備内に入ってしまい、扉が自動で閉まり動き出した設備内で高温にさらされ回転した結果、死亡した。	はさまれ、巻き込まれ	炉窯等	
2	6:00~7:00	清掃・と畜業	1~9	50代男	被災者は、船溜りに停泊中の船上後部で船外機（モーター：重量28kg）の取り付け作業を行っていたが、被災者の姿が見えなくなり同僚が探索したところ、水面に浮かんでいるところを発見された。船外機は川底に沈んでいた。	おぼれ	乗物	
3	9:00~10:00	陸上貨物取扱業	10~29	60代男	被災者は、リーチフォークリフトでプラスチック製パレット15段積み（高さ217.5cm）の運搬作業中、パレットの上部が荷崩れし被災者に激突した。	飛来、落下	用具	
4	12:00~13:00	土木工事業	1~9	60代男	被災者は、既設の下水道管に枝管を設置するため、縦・横約1.5メートル、深さ約2.3メートルの掘削構内において、土砂をシャベルを用いるなどして手作業で取り除いていたところ掘削壁面が崩壊し、土砂に埋まった。	崩壊、倒壊	環境等	
5	8:00~9:00	建築工事業	1~9	70代男	被災者は、倉庫解体工事前の事前調査及び作業段取りのため屋根上で作業を行っていたところ、屋根スレートを踏み抜き、約4.4メートルの高さから墜落した。	墜落・転落 (2メートル以上)	仮設物、建築物、構築物	